

# 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>101,782</b>	<b>流動負債</b>	<b>33,658</b>
現金及び預金	28,834	買掛金	1,679
売掛金	19,987	未払金	16,533
商品	23,790	未払法人税等	70
前渡金	25,507	未払消費税等	4,236
前払費用	2,943	契約負債	7,383
仮払金	718	預り金	270
<b>固定資産</b>	<b>10,541</b>	賞与引当金	3,484
<b>有形固定資産</b>	<b>289</b>	<b>固定負債</b>	<b>130,000</b>
工具、器具及び備品	289	長期借入金	127,000
<b>無形固定資産</b>	<b>431</b>	資産除去債務	3,000
ソフトウェア	431	<b>負債合計</b>	<b>163,658</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>9,820</b>	<b>純資産の部</b>	
長期前払費用	4,330	<b>株主資本</b>	<b>△ 51,334</b>
敷金及び保証金	5,490	資本金	10,000
		利益剰余金	△ 61,334
		繰越利益剰余金	△ 61,334
		<b>純資産合計</b>	<b>△ 51,334</b>
<b>資産合計</b>	<b>112,323</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>112,323</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

自 2022年4月1日  
至 2023年3月31日

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品・・・・・・・・・・・・・・・・最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年間）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・従業員の賞与の支払に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

主に玩具、雑貨等の企画、デザイン、販売等を行っております。

商品の販売については、商品を顧客に引き渡した時点で収益を認識しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

・発行済株式の総数

株式の種類	当期末の株式数（株）
普通株式	1,000